

作成日 1993年3月25日

改訂日 2022年3月18日

安全データシート(SDS)

販売者：三笠産業株式会社
〒340-0043埼玉県草加市草加5-6-10
tel (048)941-8215
fax (048)943-4897

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名 : ベンザルコン(逆性石鹼液)
会社名 : 不二薬工株式会社
住所 : 東京都板橋区坂下1-24-18
担当部門 : 製造管理部
電話番号 : 03-3967-5151
FAX 番号 : 03-3966-1702
推奨用途及び使用上の制限: 手指、創傷面の殺菌消毒
整理番号 : 01216

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類：

物理化学的危険性	引火性液体	区分に該当しない
健康有害性	急性毒性(経口)	区分4
	急性毒性(経皮)	区分に該当しない
	急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入:粉じん又はミスト)	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	区分1
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	区分に該当しない
	生殖細胞変異原性	区分に該当しない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性 短期(急性)	区分1
	水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
	オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 飲み込むと有害
重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
水生生物に非常に強い毒性

< 取扱い注意 >

< 安全対策 >

使用前に本SDSを読み、理解するまで取り扱わないこと。
炎および高温のものから遠ざけること。
飲み込んだり、吸い込んだり、眼、皮膚に触れないようにし、取扱中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスクなどの適切な保護具を着用すること。
取扱い後は手、顔などをよく洗い、うがいをする事。
環境への放出を避けること。

< 救急処置 >

火災時には、炭酸ガス、粉末または泡消火器で初期消火に当たり、火災が広がった場合は、泡消火剤または多量の噴霧水で消火すること。
飲み込んだ場合は、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
吸入した場合は空気の新鮮な場所で、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合は多量の水と石鹼で洗うこと。
眼に入った場合は水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。
ばく露またはばく露の懸念がある場合は医師の診断／手当を受けること。

< 保管 >

容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

< 廃棄 >

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託して処理すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : 塩化ベンザルコニウム

化学物質を特定できる一般的な番号

CAS登録番号 : 8001-54-5

成分及び濃度又は濃度範囲(含有量)

: 日本薬局方塩化ベンザルコニウム 9.3~10.7%

官報公示整理番号

化審法番号 : 3-2694

GHS分類に寄与する成分 : 塩化ベンザルコニウム

9.3~10.7%

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに石鹼と水で付着部分をよく洗う。外観に変化があるか痛みが続く場合は、医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で15分以上洗眼（まぶたの裏までよく洗う）する。次にコンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。速やかに医師の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 万一、飲み込んだ場合は、直ちに口の中を水で洗浄し、無理に吐かせないで、速やかに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 二酸化炭素、粉末、泡、水噴霧
- 火災時特有の危険有害性 : 製品中身自体は燃焼しないが、水が蒸発した後可燃性となる。
- 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。
周囲の設備などに散水して冷却する。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 消火活動は、可能な限り風上から行い有毒なガスの吸入を避ける。
消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 漏出防止、除害などの作業は、必ず、保護具（不浸透性保護手袋、ゴーグル型保護眼鏡）を着用する。
こぼれた場所は滑りやすいため注意する。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起ささないように注意する。
- 封じ込め、浄化の方法及び機材 : 土砂等の不燃物で囲い流出を防止し、スコップまたは吸引機等で空容器に回収する。
回収後の少量の残留分は、土砂またはオガクズ等に吸収させ回収する。
残留分が極少量の場合は、ウエス等で拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 作業場の換気を十分に行い、ゴーグル型保護眼鏡、不浸透性保護手袋等の適切な保護具を着用し、直接の接触を防ぐ。
「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
- 安全取扱注意事項 : 取扱い後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする。
本品で汚染された作業衣、靴、手袋等は、ロッカー等で衣服等に接触しないようにして洗濯する。

接触回避 : 強酸化剤との接触は避ける。
火気を近づけない。
鉄など金属に対し腐食性があるので注意する。

保管

安全な保管条件 : 通気の良い屋内で密栓保管する。
安全な容器包装材料 : 製品使用容器に準ずる。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度 : 設定されていない。

許容濃度

日本産業衛生学会 : 設定されていない。¹⁾

ACGIH : 設定されていない。²⁾

設備対策 : 蒸気、粉塵またはヒューム、ミストが発生する場合は、局所排気装置を設定する。
取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設置する。

保護具

呼吸用保護具 : 通常の作業の場合は特に必要なし
手の保護具 : 不浸透性保護手袋
眼及び／又は顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡または全面保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣、長靴、ゴム前掛け

9. 物理的及び化学的性質 (代表値)

物理状態 : 液体(液状)
色 : 無色～わずかに薄黄色の透明な液体
臭い : 特異臭
融点／凝固点 : 0℃(凝固点)
沸点又は初留点及び沸点範囲 : 約 100℃
可燃性 : データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : データなし
引火点 : 引火せず(水が沸騰する)(COC)
自然発火点 : データなし
分解温度 : データなし
pH : 約 7.5
動粘性率 : 170mPa・s(25℃)(参考 濃度 50%品 : 粘度)
溶解度 水溶解性 : 可溶
可溶溶媒 : エタノール・・・可溶
n-オクタノール／水分配係数 : データなし
蒸気圧 : データなし
密度及び／又は相対密度 : 比重 約 1.0
相対ガス密度 : データなし
粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の取扱い条件においては、光、熱、衝撃に対して化学的に安定。
危険有害反応可能性	: 強酸化剤とは反応して危険。 鉄などの金属を腐食する。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化剤 鉄などの金属
危険有害な分解生成物	: データなし
その他	: データなし

11. 有害性情報（本製品についてのデータ無し、濃塩化ベンザルコニウム50としての情報）

急性毒性(経口)	: 区分4 LD ₅₀ =848mg/kg(ラット) 区分4 ³⁾
急性毒性(経皮)	: 区分に該当しない 塩化ベンザルコニウム 区分に該当しない ⁴⁾
急性毒性(吸入：気体)	: 区分に該当しない GHSの定義におけるガスではない。
急性毒性(吸入：蒸気)	: 分類できない データなし
急性毒性(吸入：粉じん又はミスト)	: 分類できない データなし
皮膚腐食性／刺激性	: 区分1 塩化ベンザルコニウム 区分1 ⁴⁾
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 区分1 塩化ベンザルコニウム 区分1 ⁴⁾
呼吸器感作性	: 分類できない データなし
皮膚感作性	: 区分に該当しない 塩化ベンザルコニウム 区分に該当しない ⁴⁾
生殖細胞変異原性	: 区分に該当しない 塩化ベンザルコニウム 区分に該当しない ⁴⁾
発がん性	: 分類できない データなし
生殖毒性	: 分類できない データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない データなし
特定標的臓器毒性	: 分類できない

(反復ばく露) データなし
 誤えん有害性 : 分類できない
 データなし

12. 環境影響情報 (本製品についてのデータ無し、濃塩化ベンザルコニウム50としての情報)

水生環境有害性 : 区分1
 短期 (急性) : 塩化ベンザルコニウム 区分1⁴⁾
 生態毒性 : データなし
 水生環境有害性 : 区分に該当しない
 長期 (慢性) : 塩化ベンザルコニウム 区分に該当しない⁴⁾
 残留性/分解性 : データなし
 生体蓄積性 : データなし
 土壤中の移動性 : データなし
 その他の有害性 : データなし
 オゾン層への有害性 : 分類できない
 データなし

13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号(国連輸送名) : 1760(その他の腐食性物質(液体)(他の危険性を有しないもの))
 国連分類 : クラス 8 (腐食性物質)
 容器等級 : II
 海洋汚染物質 : 該当
 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策 : 運搬に際しては、容器の漏れのないこと及び所定の表示のあることを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
 国内規制がある場合の規制情報 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
 緊急時応急措置指針番号 : 154

15. 適用法令

化審法 : 特定化学物質 : 該当せず
 : 監視化学物質 : 該当せず
 : 優先評価化学物質 : アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩
 労働安全衛生法 : 特化則 : 該当せず
 : 有機則 : 該当せず
 : 表示物質(法57条の関係) : 該当せず
 : 通知対象物(法57条の2の関係) : 該当せず

	: 指針・通達物質(既存変異原化学物質等)	: 該当せず
	: 通達による表示物質	: 該当せず
	: 危険物	: 該当せず
	: 安衛則326条の関係	: 腐食性液体
化学物質管理促進法(PRTR法)	: 特定第一種指定化学物質	: 該当せず
	: 第一種指定化学物質	: 該当せず
	: 第二種指定化学物質	: 該当せず
消防法	: 危険物	: 該当せず
	: 指定可燃物	: 該当せず
毒物及び劇物取締法	: 毒物、劇物	: 該当せず
危険物船舶運送及び貯蔵規則	: 危険物	: 等級8「腐食性物質」
輸出貿易管理令	: 規制物質	: 該当せず
薬機法	: 日本薬局方	: 該当

16. その他の情報

引用文献

- 1) 産業衛生学雑誌 (2020/9) (日本産業衛生学会)
- 2) TLVs and BEIs (2020) (ACGIH)
- 3) 安全性試験機関測定値
- 4) 界面活性剤のGHS対応MSDS作成ガイド(2010年版)(日本界面活性剤工業会)

注意事項

本品は一般用医薬品(第三類医薬品)です。

用法及び容量 : ベンザルコンを次のように水で希釈して塗布又は洗浄する。

手指の殺菌消毒の場合 : ベンザルコン 0.05~0.1%溶液

創傷面の殺菌消毒の場合 : ベンザルコン 0.01~0.025%溶液

含嗽の場合 : ベンザルコン 0.005~0.01%溶液

上記用途以外にご使用の場合は、医薬用外品「ベンザルコンAC」をご使用下さい。

本記載内容は作成時点で入手出来た知見に基づくものであり、情報の正確さ、危険・有害性を保証するものではありません。また記載内容は新しい知見や試験などにより改定される事があります。

使用者における本製品の取扱い、貯蔵、使用及び廃棄方法等は弊社の管理外であり本データシートは本製品の品質ならびに取扱い、貯蔵、使用及び廃棄等により発生した被害及び損失等について、いかなる補償をなすものではありません。取扱いには記載事項を十分にご理解の上、使用者の責任において適正にご使用ください。